

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 9:00	
コート	Aコート	第1試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	古後 宏和	
副審	岡山 幸二	

TEAM A		TEAM B
大分舞鶴	95	れいめい
大分1位		鹿児島2位
○		●

31	1st	20
20	2nd	12
24	3rd	20
20	4th	13
OT		

【BOXスコア】

TEAM A		大分舞鶴高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	永松 知也	0					
5	小野 駿斗	0					
6	久原 大弥 ○	16	1	6	1		
7	泥谷 椋平 ◎	15	2	3	3	2	
8	小畑 莉大	0					
9	加藤 大智	6		3		2	
10	蠣原 弘太郎 ○	20		10		1	
11	山崎 蒔志 ○	11		3	5	3	
12	川井 健太 ○	14	2	4			
13	檜原 怜	13		3	7	1	
14	鈴木 順登	0					
15	池田 優	0					
コーチ	齋藤 哲也						
合計		95	5	32	16	9	

TEAM B		れいめい高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	上原 大哉	2		1		4	
5	伊佐 常也	2		1			
6	家後 勇樹 ◎	5	1	1			
7	兼城 賢達	4		2			
8	山崎 元喜	2		1			
9	横内 隆明 ○	14		7		2	
10	長嶺 佳依 ○	4		2		4	
11	大尾 脩也	4		2		2	
12	喜多 剣士 ○	13	3	2		3	
13	神之門 海成 ○	0					
14	神之門 龍	8		4		1	
15	町田 玲樹	7	1	2		2	
コーチ	和田 玄太						
合計		65	5	25	0	18	

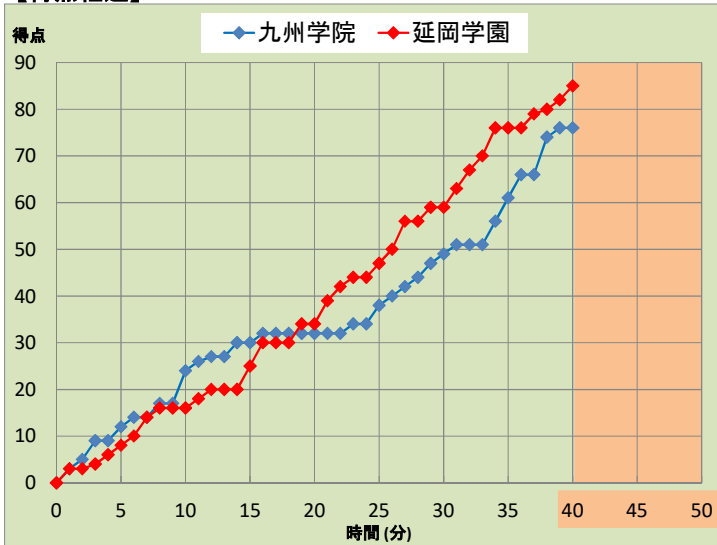
【戦評】

全九州大会1回戦、大分県1位大分舞鶴対鹿児島2位れいめいとの対戦、大分舞鶴のスターティングメンバーは、#6、7、10、11、12、れいめいのスターティングメンバーは、#6、9、10、12、13。第1P、両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。大分舞鶴は#10、11のインサイドを起点に攻め、一方、れいめいはスクリーンプレイからの2対2を中心に攻める。序盤、れいめいがリードするが、ターンオーバーから逆転を許すと、高さで勝る大分舞鶴がリバウンドで優位に立ち、11点リードで第1Pを終了。第2P、れいめいはオールコートのマンツーマンで仕掛けるも、大分舞鶴は#10、11のオフェンスリバウンドからのセカンドチャンス、また、それに伴った思い切りのよいシュートで51対32とリードを広げて前半を終了。第3P、両チームともオールコートのマンツーマンディフェンスでスタート。両チームとも固い入りで2分近く得点が入らない。しかし、大分舞鶴は#6のジャンプシュートからリズムを掴み、#13のインサイドで得点を重ねる。れいめいも#12のドライブや3Pシュートで追いかける。第4P、引き続き両チームともオールコートのマンツーマンディフェンス。開始早々、れいめいは4得点するも、大分舞鶴はリバウンドからのファストブレイクで流れを掴みリードを広げて試合終了。オフェンスリバウンド、ディフェンスリバウンドを確実に獲得し、インサイドを支配することができた大分舞鶴が終始優位に試合を進めた。

【戦評記者】 三好 洋一郎  
福岡県バスケットボール協会

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 9:00	
コート	Bコート	第1試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	和田 敏文	
副審	山口 勝真	

TEAM A		TEAM B															
九州学院 76	<table border="0"> <tr><td>24</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>8</td><td>2nd</td><td>18</td></tr> <tr><td>17</td><td>3rd</td><td>25</td></tr> <tr><td>27</td><td>4th</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	24	1st	16	8	2nd	18	17	3rd	25	27	4th	26	OT			85 延岡学園
24	1st	16															
8	2nd	18															
17	3rd	25															
27	4th	26															
OT																	
熊本1位		宮崎2位															
●		○															

【BOXスコア】

TEAM A		九州学院高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	植田 凜太郎	◎ 7	1	2		4	
5	園部 毅	○ 16	1	5	3	2	
6	山下 寛太	○ 17	3	4			
7	野中和 希	○ 23	4	4	3	1	
8	伊藤 陸斗	○ 11		5	1	4	
9	福田 大斗	0					
10	大森 悠右	0					
11	西村 仁	0					
12	窪田 俊祐	0					
13	沖中 湧哉	2		1		3	
14	永塘 大地	0					
15	大内 一慶	0					
コーチ	田中 洋平						
合計		76	9	21	7	14	

TEAM B		延岡学園高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	平尾 剣弥	◎ 12	2	2	2	1	
5	田上 航己	0					
6	森下 舜真	9	1	2	2	4	
7	松井 雄幸	2		1		1	
8	近藤 央	○ 17	3	3	2	1	
9	八崎 健之介	0					
10	諸石 雅也	0					
11	米澤 協平	○ 20	4	3	2	2	
12	軸屋 怜音	○ 0				3	
13	山本 将史	0					
14	千々岩 修大	0					
15	MUYA KABAMGU FRANCIS	○ 25		10	5	2	
コーチ	川添 裕司						
合計		85	10	21	13	14	

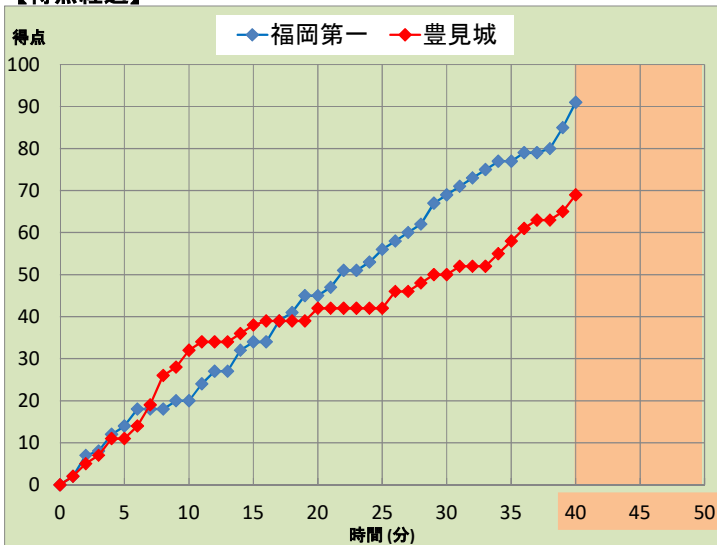
【戦評】

全九州大会1回戦、熊本県1位九州学院対宮崎県2位延岡学園との対戦、九州学院のスターティングメンバーは、#4、#5、#6、#7、#8、延岡学園のスターティングメンバーは、#4、#8、#11、#12、#15で試合開始。第1P両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。九州学院のミドルシュートやフレックスオフェンスなど終始リード。8点差で終了。第2P両チームオールコート気味のディフェンスでプレッシャーをかける。九州学院#8負傷交代。延岡学園はオールコート1-2-2など早くからダブるチームをねらい徐々にペースをとりもどす。延岡学園残り2分を切ったときに同点に追いつき、1分を切ったところで逆転。32対34で延岡学園がリードで前半終了。第3P延岡学園2-1-2のゾーンディフェンスでスタート。延岡学園10点差リードしたところで九州学院がタイムアウト。延岡学園オールコートゾーンを仕掛けるが九州学院も1桁の差で追隨する。九州学院オールコートゾーンプレスで圧力をかけるが10点差で延岡学園がリードし第3P終了。第4Pにはいっても九州学院はプレスで圧力をかける。延岡学園#15(留学生)のオフェンス・ディフェンスリバウンドは高く、ゴール下をよく守っている。延岡学園は、残り6分半で20点差をつけたところで九州学院のタイムアウト。延岡学園は、5人ともメンバーチェンジ。13点差に追いつかれ、スタートのメンバーに戻す。九州学院3分半で10点差に追い上げる。九州学院2分を切ったところで6点差に追い上げる。1分半で4点差。一進一退の攻防が続き、九州学院も最後までアウトサイドシュートを武器に食らいつき、緊張感のあるゲームだったが、85対76で延岡学園が勝利した。

【戦評記者】 内田 二郎  
福岡県バスケットボール協会

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 10:30	
コート	Aコート	第2試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	井元 誠	
副審	長田 大輔	

TEAM A		TEAM B															
福岡第一 91	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>1st</td><td>32</td></tr> <tr><td>25</td><td>2nd</td><td>10</td></tr> <tr><td>24</td><td>3rd</td><td>8</td></tr> <tr><td>22</td><td>4th</td><td>19</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	20	1st	32	25	2nd	10	24	3rd	8	22	4th	19	OT			69 豊見城
20	1st	32															
25	2nd	10															
24	3rd	8															
22	4th	19															
OT																	
福岡1位		沖縄2位															
○		●															

【BOXスコア】

TEAM A		福岡第一高等学校				
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則
0	野口 竜生	1			1	
1	吉居 大誓	4		2		
8	河村 勇輝	8		1	6	1
10	古橋 正義	0				
16	平子 啓太	0				
17	小野 絢喜	○ 8		3	2	1
24	松崎 裕樹	○ 18	2	5	2	2
28	井手 拓実	◎ 6		2	2	1
31	松本 礼太	○ 8		3	2	
46	小川 麻斗	2			2	
50	ハムアンゲイヨナサン	○ 24		9	6	3
55	ディアライソフ	12		5	2	1
コーチ	井手口 孝					
合計		91	2	30	25	9

TEAM B		豊見城高等学校				
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則
4	請 舩 響輝	0				
5	渡嘉敷 温人	5		2	1	1
6	赤嶺 有奎	2		1		1
7	幸地 信哉	○ 11	1	3	2	4
8	當山 春希	○ 6		3		3
9	名嘉真 隼人	○ 8		4		4
10	嘉数 啓希	2		1		3
11	小橋川 竜生	4		2		1
12	桃原 奨	0				
13	比嘉 隼人	○ 4		2		
14	嘉数 竜	0				1
15	砂川 将嗣	○ 27	7	1	4	4
コーチ	嘉陽 宗紀					
合計		69	8	19	7	22

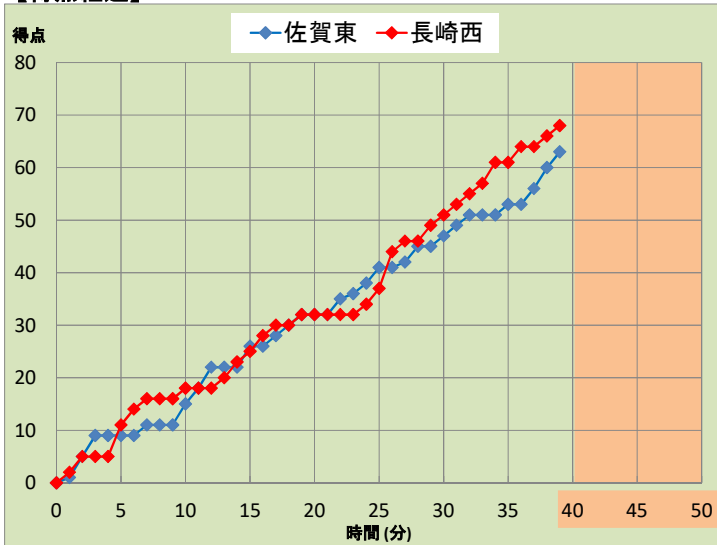
【戦評】

全九州大会1回戦、福岡県1位福岡第一対沖縄県2位豊見城との対戦、福岡第一のスターティングメンバーは、#17、24、28、31、50、豊見城のスターティングメンバーは、#7、8、9、13、15で試合開始。第1P両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。福岡第一はインサイド#50にボールを集める。豊見城は激しいディフェンスからリズムを掴もうとするが、ファウルがかさみタイムアウト。ここから、豊見城は#15の3本連続を含む4本の3Pシュートで一気に流れを掴み、32対20の12点差で第1Pを終了。第2P、福岡第一は#50のインサイドの1対1およびオフェンスリバウンドで得点を重ねる。豊見城は#15が厳しくマークされ、なかなかボールを持たせてもらえず攻めあぐねる中、残り3分、福岡第一がついに同点に追いつき逆転する。残り16秒、豊見城#15の3Pで3点返すが、福岡第一の3点リードで前半終了。第3P、開始早々、豊見城はターンオーバーからの失点で流れを掴めず1分でタイムアウトを取るも、福岡第一の激しいディフェンスの前に5分間得点できない。その間、福岡第一はファストブレイクや#24の1対1で点差を広げる。豊見城は#5のスティールからの速攻で後半初得点をするが、福岡第一が得点を重ねリードを19点に広げる。第4P、豊見城はオールコートマンツーマンディフェンスでプレッシャーをかけ、#15、#7の3Pで追い上げを見せるが、リバウンドを制し、あたりの強いディフェンスで第2P以降、優位に試合を進めた福岡第一が91対69で勝利した。

【戦評記者】 三好 洋一郎  
福岡県バスケットボール協会

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 10:30	
コート	Bコート	第2試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	山口 憲昭	
副審	大原 慎之助	

TEAM A		TEAM B															
佐賀東	63	68 長崎西															
佐賀2位		長崎1位															
●	<table border="1"> <tr><td>15</td><td>1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>19</td></tr> <tr><td></td><td>4th</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	15	1st	18	17	2nd	14	15	3rd	19		4th			OT		○
15	1st	18															
17	2nd	14															
15	3rd	19															
	4th																
	OT																

【BOXスコア】

TEAM A		佐賀東高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	内場 皓也	17	1	7		5	
5	北川 巧	4		2		1	
6	武藤 悠平	0					
7	岩本 悟志	0					
8	十河 汰直	0					
9	一番ヶ瀬 景	7		3	1	2	
10	森 昂大	4		2		2	
11	大塚 望	18	4	3			
12	江頭 樹稀哉	9		4	1	4	
13	江頭 優雅	4		2		3	
14	嬉野 大幸	0					
15	相原 茉裕	0					
コーチ	溝口 陽介						
合計		63	5	23	2	17	

TEAM B		長崎西高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	井手 響己	9		4	1	2	
5	岩本 大地	22	3	6	1	1	
6	里 俊祐	0				2	
7	渡邊 滋生	9		4	1		
8	松田 誠矢	0					
9	内山大志	3	1				
10	浅山 歩太	0					
11	宮川 雅己	15		7	1	2	
12	陣野 滉大	0					
13	本村 淳生	0					
14	山本 康瑛	11	1	2	4	2	
15	柴崎 雅也	0					
コーチ	上野 陽一						
合計		69	5	23	8	9	

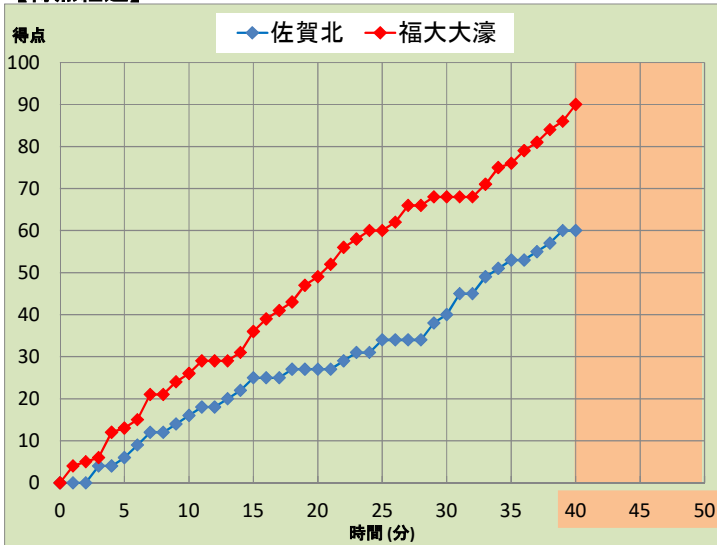
【戦評】

全九州大会1回戦、佐賀県2位佐賀東対長崎県1位長崎西との対戦、佐賀東のスターティングメンバーは、#4、#9、#11、#12、#13、長崎西は、#4、#5、#6、#7、#11で試合開始。第1P佐賀東は3-2のハーフコートゾーン、長崎西はマンツーマンでスタート。佐賀東はシュートをスコアするとオールコートゾーンプレスで流れを作ろうとするが、長崎西は落ち着いたハーフコートオフェンスで得点を重ねる。#7のブレイクからのレイアップ、また#4を起点にゾーンアタックでシュートまで持ち込む。一方佐賀東は1対1からのミドルレンジのジャンプシュートで得点を重ねていく。第1P18-15で長崎西が3点リード。第2Pは開始早々佐賀東のジャンプシュート、ゴール下のシュートが決まり、開始2分で逆転。長崎西はディフェンスをタイトにし、シュートへのチェックを厳しくする。それに対して佐賀東はスクリーンプレーを巧みに使いタイトなディフェンスを打破する。中盤佐賀東はマンツーマンから3-2ゾーンに戻し、長崎西のターンオーバーを誘発するも、佐賀東もミスが目立ち第1P同様一進一退のまま32-32で前半終了。第3Pお互いにシュートを量産するもスコアできずにトランジションが続く。均衡を破ったのは佐賀東#11の3P。その後も佐賀東は1対1で得点を重ねていく。対して長崎西は#4と#11を中心にオフェンスを組み立てていき、中盤からブレイクも出始め、残り3分で逆転。佐賀東は相手のターンオーバーをブレイクにつなげ、粘り強くついていき47-51で長崎西が4点リード。第4P開始、お互いシュートまでいけない状況が続いたが、長崎西#4の1対1からの得点で流れを掴む。佐賀東も#12の鋭いドライブから得点につなげるも、長崎西のディフェンスを崩せず、得点は膠着状態が続く。残り2分から佐賀東は#11のジャンプシュート、3Pで一気に追上げる。しかし、長崎西の勢いは止まらず、63-69で長崎西が勝利し、試合終了となった。

【戦評記者】 貞包 謙  
福岡県バスケットボール協会

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 12:00	
コート	Aコート	第3試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	原田 拓朗	
副審	有馬 信太	

TEAM A		TEAM B
佐賀北	60	90 福大大濠
佐賀1位		福岡2位
●		○

【BOXスコア】

TEAM A		佐賀北高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	川原 嘉仁	2			2	3	
5	角田 太輝	30	5	5	5	4	
6	山口 博己	4		2		4	
7	岩本 匡司	5	1	1			
8	納 富 悠	4		2		3	
9	井手 優 人	4		2			
10	香月 智博	0					
11	岸川 達希	13	1	4	2	3	
12	一ノ瀬 皓世	1			1	5	
13	緒方 蓮	0					
14	阿部 恭介	0					
15	深川 歩夢	0					
コーチ	大坪 郁弘						
合計		63	7	16	10	22	

TEAM B		福大大濠高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	永野 聖汰	14	3	2	1	2	
5	上塚 亮河	5	1		2	1	
6	川島 聖那	7		3	1	2	
7	浅井 修伍	0				1	
8	中崎 圭斗	4		2			
9	藤井 宏治	15		6	3	1	
10	山本草 大	2		1			
11	西田 公陽	4		1	2	1	
12	土家 大輝	10		4	2	4	
13	木林 優	2			2		
14	横地 聖真	6		2	2	2	
15	井上 宗一郎	17		5	7	2	
コーチ	片峯 聡太						
合計		86	4	26	22	16	

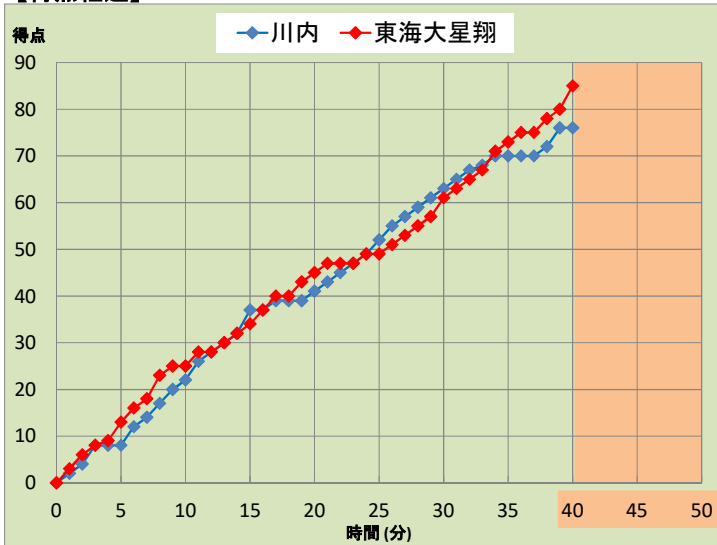
【戦評】

全九州大会1回戦、佐賀県1位佐賀北対福岡県2位福大大濠との対戦、佐賀北のスターティングメンバーは、#4、#5、#6、#7、#8、福大大濠のスターティングメンバーは、#4、#8、#12、#14、#15で試合開始。第1P両チームともハーフのマンツーマンディフェンスでスタート。スコアは6対12で福大大濠がリードし6分を切ったところで佐賀北のタイムアウト。高さで勝る福大大濠はインサイドや速攻、ミドルとバランスよく攻撃。一方、佐賀北は3P、ミドルシュートで応戦。第1P10点差で福大大濠がリード。第2P佐賀北、福大大濠共にオールコート気味のマンツーマンディフェンスでスタート。佐賀北は厳しいディフェンスを受けながらも積極的にシュートを放ち、一桁差で攻防は続くが、大濠のドライブや高さを活かしたオフェンスで連続得点を許し、徐々に点差は広がりはじめ、第2P27対49の22点差で福大大濠がリードし前半終了。後半、第3Pは、佐賀北はハーフのマンツーマンディフェンスでスタート。佐賀北はアーリーオフェンスで得点を重ねて点差を縮めようとするがハーフコートマンツーマンの福大大濠の固いディフェンスに得点が詰められない。メンバーチェンジによる膠着状態があり、福大大濠はインサイドを中心に得点し、40対68で福大大濠がリードして第3P終了。第4Pの始めは佐賀北がリズムを掴み、3Pなどで詰めるが福大大濠のミドルシュートが決まる。福大大濠は6分を切ったところでオールコートのマンツーマンディフェンスを仕掛ける。福大大濠は5人ともメンバーチェンジ。終始相手に主導権を譲らなかつた福大大濠が90対60で勝ち試合終了。最後まであきらめることなく、ハードワークを続けた佐賀北の健闘を称えたい。

【戦評記者】 内田 二郎  
福岡県バスケットボール協会

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 12:00	
コート	Bコート	第3試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	柿原 実	
副審	松本 欣明	

TEAM A		TEAM B
川内	76	85 東海大星翔
鹿児島1位		熊本2位
●		○

22 1st 25  
19 2nd 20  
22 3rd 16  
13 4th 24  
OT

【BOXスコア】

TEAM A		川内高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	仮屋崎 元	◎ 14		7		2	
5	川床 洋人	○ 7	1	2		2	
6	野口 侑真	○ 21	2	7	1	4	
7	小野 祐	0					
8	寺本 直也	0					
9	中村 丞偉	○ 4		2		2	
10	川畑 颯太郎	○ 14	3	2	1	3	
11	新留 誠人	12		6			
12	永谷 慧	2			2		
13	小原 優斗	2		1			
14	新留 悠太	0					
15	前村 康生	0					
コーチ	田中 俊一						
合計		76	6	27	4	13	

TEAM B		東海大星翔高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	松尾 侯雅	◎ 7		3	1	3	
5	江川 海	0					
6	石井 智大	○ 38	6	7	6	1	
7	佐藤 拓亮	○ 4		2		2	
8	趙 隆	0					
9	大林 良平	12		6		1	
10	井手口 京平	○ 18	2	4	4	2	
11	黒木 佑樹	○ 2		1		2	
12	中山 莉久	2		1			
13	藤本 翼	2		1			
14	田尻 啓太	0					
15	東 李成	0					
コーチ	本郷 宏						
合計		85	8	25	11	11	

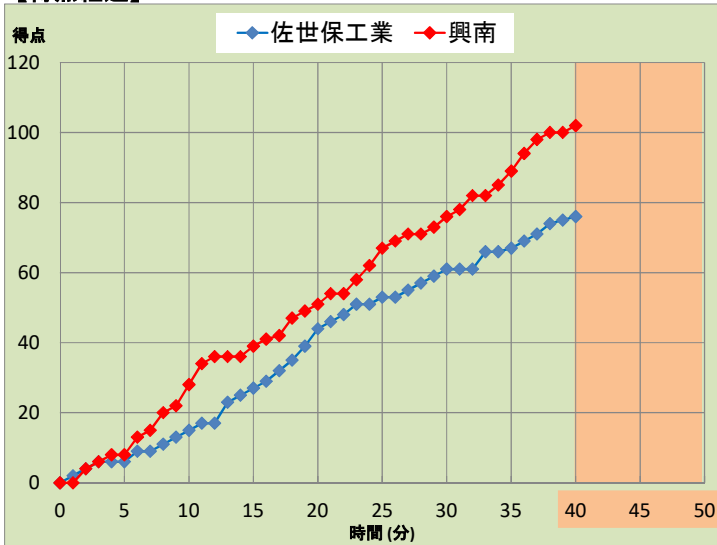
【戦評】

全九州大会1回戦、鹿児島県1位川内対熊本県2位東海大星翔との対戦、川内のスターティングメンバーは、#4、#5、#6、#9、#10、東海大星翔は、#4、#6、#7、#10、#11で試合開始。第1P両チームともディフェンスはマンツーマンでスタート。最初のオフェンス、川内はナンバープレーからのタップシュートで先制、対して東海大星翔は3Pで対抗し、お互い最初のオフェンスで得点をする。両チームともディフェンスのハンドチェックの反則が目立ち、ディフェンスからのリズムが掴めない。先に流れを掴んだのは東海大星翔、インサイドにボールを集め、インサイドアウトの外角のシュートを決める。対する川内も#4を起点とし、ゴール下の得点と3Pで粘り強くついていき、22-25で東海大星翔リードで第1P終了。第2P川内はゾーンディフェンスに変えるが、東海大星翔#6の3P・ジャンプシュートでゾーンを攻略する。川内のオフェンスは#6の圧力あるゴール下のシュート、アウトサイドのシュートも決まり、前半残り5分で川内が逆転。しかし、残り2分、東海大星翔#6の前半5本目となる3Pで再度逆転し、41-45東海大星翔4点リードで前半終了。第3P、東海大星翔はタイトなディフェンスでリズムを変えようとするが、川内は果敢にシュートまでもっていき得点を重ねる。川内はボックスワンのディフェンスで東海大星翔#6を止めようとするが、#7#10のアウトサイドも決まり始め、絞りにくい状態が続く。しかし、残り5分川内は#6の1対1が冴え始め逆転。63-61川内の2点リードで第3P終了。第4Pはディフェンスでお互いのエースを封じ、得点が決まらず膠着状態が続く。残り4分から東海大星翔のエース#6が自らスコアし、またアシストをすることで周りを活かし始め、徐々に点差が開いていく。#7のアウトサイドシュートが決まり、残り50秒8点差、最後はファールゲームにもっていったが、東海大星翔が逃げ切り85-76で勝利。

【戦評記者】 貞包 謙  
福岡県バスケットボール協会

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 13:30	
コート	Aコート	第4試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	紀伊 孝哉	
副審	良永 和生	

TEAM A		TEAM B															
佐世保工業 76	<table border="0"> <tr><td>15</td><td>1st</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>2nd</td><td>23</td></tr> <tr><td>17</td><td>3rd</td><td>25</td></tr> <tr><td>15</td><td>4th</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	15	1st	28	29	2nd	23	17	3rd	25	15	4th	26	OT			興南 102
15	1st	28															
29	2nd	23															
17	3rd	25															
15	4th	26															
OT																	
長崎2位		沖縄1位															
●		○															

【BOXスコア】

TEAM A		佐世保工業高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	松尾 純平	◎ 10	1	3	1	2	
5	柳瀬 裕二郎	0				1	
6	松野 成那	0				1	
7	松本 拓海	○ 6		3		4	
8	小川 七海	2		1		1	
9	石田 雄斗	○ 2		1		1	
10	早岐 修斗	○ 17	2	5	1	4	
11	松尾 竜生	○ 13		6	1	2	
12	植盛 銀二	14		7		3	
13	岡田 龍矢	0					
14	山崎 玲央	0					
15	松永 陸	11		3	5	2	
コーチ	水戸 義久						
合計		75	3	29	8	21	

TEAM B		興南高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	平良 陽汰	◎ 17	1	7		1	
5	川満 大我	○ 23		9	5	2	
6	儀間 雄山	○ 10		5		3	
7	兼城 賢斗	○ 9	1	3		1	
8	アデバンジョ ウィリアム	○ 26		7	12	1	
9	安里 宗弥	4		2		3	
10	中村 大河	5	1	1		1	
11	糸数 悠紀	0				1	
12	湧田 琉也	0				2	
13	仲間 史	4		2		1	
14	木下 鈴之助	2		1			
15	山城 康友	0					
コーチ	井上 公男						
合計		100	3	37	17	16	

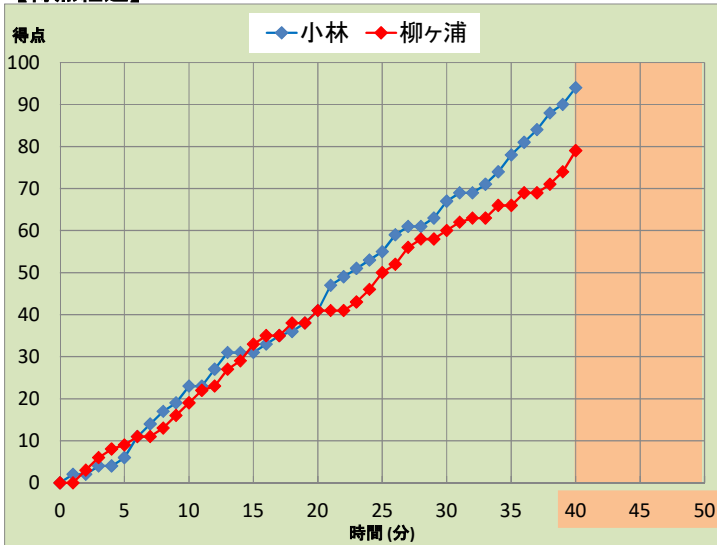
【戦評】

全九州大会1回戦、長崎県2位佐世保工業対沖縄県1位興南との対戦、佐世保工業のスターティングメンバーは、#4、#5、#6、#7、#8、興南のスターティングメンバーは、#4、#7、#9、#10、#11で試合開始。両チームともにハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。出だし一進一退の攻防が続く。佐世保工業は4分経過でオールメンバーチェンジで#5、#8、#12、#13、#15を投入。5分でスタートに戻す。ボールマンに対して厳しく守り、楽なシュートを打たせてもらえず、両チーム我慢の時間帯となるが第1P終了。興南が28対15でリード。第2P流れを掴みはじめた興南の4番が身体能力の高さを発揮しドライブ、外角シュートを狙うが厳しいシュートチェックに阻まれ第1Pの差を離せない。逆に第2Pの終了は、安定して得点を重ね続ける佐世保工業のペースに傾き、前半は、興南の7点リードの51対44で終了。第3Pも両チームともにハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。得点差はほぼ変わらず、厳しいディフェンスでお互い譲らない攻防が続く。第3P終了時点で興南5点リード。第4P始めは興南ペース。連続得点で2分経過の時点で佐世保工業タイムアウト。その後、興南#8インターフェアがあり、カウントになったため流れが佐世保工業に傾きかけたが、オフェンスリバウンドで興南が連続得点し第4Pの5分の時点で23点差をつけた。最後まで激しいディフェンス、速攻を見せた佐世保工業であったが試合終了。102対76で興南が勝利した。

【戦評記者者】 内田 二郎  
福岡県バスケットボール協会

平成29年度 全九州高等学校体育大会 第70回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

【得点経過】



会場	福岡市民体育館	
日時	平成29年6月24日 (土) 13:30	
コート	Bコート	第4試合
カテゴリー	男子	1回戦
主審	萩尾 繁治	
副審	中島 裕貴	

TEAM A		TEAM B
小林	94	79 柳ヶ浦
宮崎1位		大分2位
○		●

【BOXスコア】

TEAM A		小林高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	島元順平	8		4		3	
5	小川真興	16	2	4	2	4	
6	平山大成	0				3	
7	隈元治輝	11	2	2	1	2	
8	青山晃也	24		12		2	
9	河端晃大	0					
10	岡田城	2		1			
11	永田祐斗	2		1			
12	高瀬智生	0					
13	高橋勇斗	0					
14	緒方瑠偉	4	1		1	2	
15	手島諒喜	27		13	1	3	
コーチ	石川祐二						
合計		94	5	37	5	19	

TEAM B		柳ヶ浦高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	藤田恵吾	21		7	7	3	
5	中村瑞瑠聖	0					
6	小柳優也	0					
7	兒玉倫	30	8	1	4	3	
8	儀間晴多	12	2	2	2	1	
9	護得久航輝	0					
10	山内彩聖	9		4	1	1	
11	木部翔太	0					
12	新里龍弥	0				1	
13	前里アレクサンダー-圭祐	4		2		4	
21	松本克己	3		1	1		
49	石川桂也	0					
コーチ	中村誠						
合計		79	10	17	15	13	

【戦評】

全九州大会1回戦、宮崎県1位小林対大分県2位柳ヶ浦との対戦、小林のスターティングメンバーは、#4、5、7、8、14、柳ヶ浦のスターティングメンバーは、#4、7、8、10、13。第1P、両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。序盤は小林のターンオーバーが目立ち、得点が伸びない。対する柳ヶ浦は#8、#7の連続3ptsから幸先の良い出だしとなったが、その後はシュートミスも目立った。小林は#15の活躍などで逆転し、23対19の小林4点リードで第1P終了。第2P、柳ヶ浦は確実なディフェンスリバウンドと#7の3ptsで逆転するが、粘る小林も最後に追いつき、41対41の同点で前半終了。第3P、出だして柳ヶ浦のミスもあり、小林は8連続得点に成功。柳ヶ浦は#7がフェイズガードで守られボールに触れない。柳ヶ浦は1-3-1ゾーンでプレッシャーをかけるが小林は力強いドライブでこれをこじ開ける。中盤からは一進一退の攻防が続き、小林の7点リードで第3Pを終えた。第4P、小林はオフェンスリバウンドから流れを掴み、残り6分、小林#7の3ptsが入った時点で柳ヶ浦タイムアウト。タイムアウト明け、柳ヶ浦#7の久しぶりの3ptsで流れを掴むかと思われたが、小林#15のバスケットボールカウントで流れを渡さない。その後も小林がリードを保ち、94対79で勝利した。

【戦評記者者】 三好 洋一郎  
福岡県バスケットボール協会